

2023 年度

事業報告書

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

1 事業の成果

1993 年秋に「カンボジアのこどもに学校をつくる会」として発足した当会は、2023 年 9 月で 30 年目に入った。1 年で 1 棟を目標に始まった学校建設の総実績は着工済校舎を含めて、2023 年度末時点でカンボジア 376 棟・ネパール 21 棟となった。ソフト面では、当会の事業の柱の一つである「初等科芸術教科教育支援事業」が 2023 年 3 月に JICA 草の根技術協力事業（パートナー型）として、再採択された。

当会は、2004 年 1 月 1 日付けで 19 番目の認定 NPO 法人として国税庁より認定された。2018 年度に認定の有効期間の更新を東京都に申請したところ、2019 年 2 月 24 日に認可され、向こう 5 年間の資格を継続できることになった。この結果、当会は寄付金控除の特典を得られる領収証を継続して発行することが可能となっている。

2023 年度は新型コロナウイルスによる行動制限が緩和されたことに伴い、2019 年以来 4 年ぶりに実施したカンボジアへのボランティア派遣を再開した。

今年度の各事業の主な実績は以下の通りとなる。

1-1 学校建設事業の主な実績

(1) カンボジア

①校舎、付帯施設の建設

本年度はカンボジア 5 州に、小学校 8 棟 27 室、校舎補修 9 棟 33 室、トイレ 4 棟 12 室、手洗い場 3 基を建設した。これにより、カンボジア国内での校舎建設数はカンボジア 20 州で 376 棟（着工済校舎を含む）となった。

建設累計	支援学校名	地域	受益者		主な支援内容							
			生徒数	教員数	校舎		トイレ		机/椅子	井戸	手洗場	遊具
					棟	室	棟	室		水タンク		
368	ボチバラン小学校	ブレイベン州	468	12	1	5			125			
369	チョーチュレイ小学校	クラチエ州	90	4	1	3			75			
370	オンクナー小学校	コンボンスプー州	482	10	1	3			75			
校舎補修（校舎再塗装）					(1)	(4)						1
371	ブレイトロー小学校	スバイリエン州	393	9	1	3	1	3	75		1	1
372	ワットスダイ小学校	バットアンバン州	244	8	1	3	1	3	60			
373	マニャプロウ小学校	バットアンバン州	335	16	1	4			4			
374	ブラソックレアック小学校	スバイリエン州	173	5	1	3			75			
375	スキア小学校	ブレイベン州	372	9	1	3	1	3	66			
付帯設備	ワットトゥールティエット小学校	スバイリエン州	347	11								1
付帯設備	メーサン小学校	スバイリエン州	311	11			1	3			1	1
付帯設備	ブンブリャオン小学校	トゥボークモム州	321	7					25			
付帯設備	コンターナン小学校	コンボンチャム州	1515	27					24			
付帯設備	スラーチニエン小学校	バットアンバン州	104	3						1	1	
付帯設備	ボーロン小学校	ブレイベン州	464	12								1
校舎補修（ドアと窓の再塗装）	イヤーバアウ小学校	タケオ州	173	10	(2)	(6)						
校舎補修（ドアと窓の再塗装）	チュレイトム小学校	スバイリエン州	217	4	(1)	(4)						
校舎補修（窓への鉄作設置）	メーボン中学校	ブレイベン州	662	29	(1)	(5)						
校舎補修（校舎再塗装）	アンロンゴブ小学校	バットアンバン州	163	10	(1)	(3)						
校舎補修（校舎再塗装・鉄構）	バイドラン小学校	バットアンバン州	232	9	(2)	(6)						
校舎補修（校舎再塗装）	バイドラン中学校	バットアンバン州	527	29	(1)	(5)						
2023年実績			7,593	235	8	27	4	12	604	1	3	5
376	バンティアイチャックレイ中学校	ブレイベン州	438	11	1	1						

* 373校目の机、椅子は日本からのリサイクル品を170セット寄贈。教師用4セットのみ現地購入

* 実績の（）内の数字は、既存施設の補修棟数と室数を示します。2023年の実績には加算されません。

* 376校目は2023年度内に未完成のため、実績は2024年度に加算されます。

②「江東区」及び「江東区海外リサイクル支援協会」との連携で中古机・椅子を輸送

机と椅子 170 セットをバットアンバン州のマニャプロウ小学校に寄贈しました。日本の机と椅子は独立していて、なお且つ頑丈なため、とても人気です。2024 年度の寄贈に向け、関係者のみで椅子と机を修繕し発送予定です。

③衛生教育

2023 年度は、トイレ 4 棟 12 室、手洗い場 3 基、給水タンク 1 基を必要とされている小学校に設置、並びに消毒用アルコール等の衛生用品を 3 校に支援し、各校の衛生環境の改善に取り組んだ。

(2) ネパール

ネパールでの学校建設は、2023 年度末までに合計 21 棟 88 教室を贈呈することができた。

1-2 教育支援事業の主な実績

(1) 初等科芸術教育支援事業

■タケオ州でのパイロット事業の完了

カンボジア教育省による「芸術教科」設立の決定に伴い、2017-2022 年にかけて、カンボジア の小学校の芸術教育（音楽/美術）にふさわしいカリキュラム作り、教科書・指導書作り、トレーナーなどの人材育成を目指して進めてきた『初等科芸術教育支援事業』。カンボジア全土への普及を目指し、モデル地域であるタケオ州の小学校 4 校の先生への教員研修の実施、研修を受けた先生方の授業実践のフィードバックを元にした教科書・指導書のブラッシュアップを継続的に行ってきた。

■パイロット事業 成果

このパイロット事業を通して、タケオ州 4 校の教員合計 24 名が芸術教科を教えることができるようになり、1,000 人以上の生徒達が芸術教育を受けることができるようになった。事業は完了したが、対象の 4 校が他校の模範となるモデル校であり続けるため、引き続き協力体制を続けていく。

■JICA 草の根技術協力事業 新たなフェーズ開始

当会の事業の柱の一つである「初等科芸術教科教育支援事業」が 2023 年 3 月に JICA 草の根技術協力事業（パートナー型）として、再採択された。

今回第 2 フェーズに取り組む背景として、2023 年にカンボジア教育省は全国の公立小学校において、週 1 時間が芸術教育に割り当てられることが決定されたが、芸術教育を指導できる教員が著しく不足しているため、定期的に芸術教育を実施している公立学校はほぼ存在せず、全国に芸術教育を普及する上で大きな弊害となる。

当会では 2016 年から 2021 年まで JICA 草の根パートナー事業として、初等科芸術教科シラバス、生徒用教科書、教師用指導書、現職教員プログラムを開発した。また、プノンペン教員養成大学にて、芸術教科を普及できる教員（ナショナルトレーナー）8 名の育成を行ったが、カンボジアの全ての子ども達が学校で芸術教育を受けることができる環境が整備されているとは言い難く、指導できる教員のさらなる育成は急務の課題である。当フェーズでは、人材育成を主軸に芸術教科教育普及のための基盤の構築に取り組む。

2023 年 4 月以降、現地協力機関と本次事業の活動内容や計画に関して協議を行いつつ、開始準備を行い、2024 年 1 月に JHP と JICA 間の契約締結が完了し、2 月から本格的に開始した。

(2) フォローアップ事業

1996 年より実施している音楽・美術教育支援事業では、対象地域において芸術教育を現地主体で継続して実施していくために必要とされる支援を行ってきた。今年度は、音楽教育はバタンバン州とシェムリアップ州を対象に、美術教育はプノンペン都・カンボット州・スバイリエン州を対象に取り組んだ。楽器不足で音楽の授業実施が難しい学校や教育機関等へも継続的に幅広く支援を行っている。

●音楽（プレイベン州コンボントラバイク郡）

【音楽教員育成のための特別強化研修】

音楽教育の実施を望んでいるにも関わらず、指導ができる教員がいなかったために実施ができていない教育機関を対象に、研修を実施した。

<研修概要>

- 対象教員：バタンバン州芸術教員 2 名
シェムリアップ州芸術教員 2 名
- 研修期間：10 日間（5 日間×2 回）

【地域や学校への楽器寄贈】

楽器寄贈のリクエストを受けた各教育機関への楽器寄贈も継続的にを行っています。

●美術（カンボット州、スバイリエン州、プノンペン都）

【美術の授業の継続、自校開催の絵画展などを目的とした画材の寄贈】

カンボット・スバイリエン両州の 32 校における美術の授業の継続、ならびに自校開催の絵画展の実施を後方支援するために、画材の寄贈を実施しました。

【第 11 回ミツパチの一枚画コンクール】

湄山田養蜂場様が主催する当コンクールに、今回は計 9 名の生徒達が海外部門で入選した。

(3) CCH・アート・プロジェクト

本事業は、ローラ・ワールドスカラシップ基金の支援により 2015 年より実施している。子どもたちが想像性や感性、創造力、表現力などの資質能力を発揮できる場を提供することを目的とし、様々な自己表現活動を実施している。

●アートクラブ

毎週金曜日をアートクラブの日として、美術や音楽に関わる様々な表現活動を行っている。美術では、絵画だけでなく立体作品づくりなど、楽しいけど少し難しい課題制作に挑戦する。音楽では、クメール音楽と外国曲を含む歌唱や鍵盤ハーモニカの演奏に取り組んでいる。

●CAP (CCH Arts Project) Festival の開催

恒例のアートフェスティバルは、昨年に引き続き、今年も無事開催することができた。日頃の練習成果を発表するステージパフォーマンスや作品の展示を行い、多くの来場者の方々楽しんでいただいた。

(4) 児童養護施設（CCH：幸せの子どもの家）支援

●今後の支援体制について

カンボジア政府の新たな方針として、規模の大きな児童養護施設を除き、全国の児童養護施設を廃止する動きがあり、これを受け CCH も 2023 年に児童養護施設としての機能を閉じ、2024 年より学校運営を中心とした教育施設となる。今後、呼称は児童養護施設ではなく CCH 小学校となる。

CCH 理事と JHP 職員との間で今後の支援体制に関する協議が複数回行われ、2024 年以降は下記の新たな支援を実施することが決まった。

【CCH から高校を卒業した青年に対する大学進学のための奨学金の支援】

大学への進学を希望しているにも関わらず、経済的な理由によって進学が困難な学生を財政面で支援

する。大学進学を支援し、将来カンボジアの発展に貢献できる人材を育成することを目的とする。

カンボジアでは義務教育期間（小学校から高校まで）は授業料が無料だが、大学の受講料は自己負担になり、支払う余裕がない青年は進学を諦めざるを得ない。カンボジアの第3期教育への進学率は2022年の世界銀行の統計によると15%となり、他のASEAN諸国と比べ未だ低い水準にある。しかしながら、大学への進学率は経済発展と共に年々増加している。

(5) 成人識字教育

2023年8月に開講した第5期目となる識字クラスは、2024年3月に修了しました。今年度は100名の受講生が仕事と両立しながら、粘り強く勉強を続け、修了試験合格を目指した。

＜第5期 識字クラス概要＞

- 開講場所：コンボンチャム州 パティエ郡 サンダエックコミュニティ内にある4村
(スワイプレイ村、バンティエチャス村、スラーコッコ村①、スラーコッコ村②)
- 開講期間：8カ月間
- 開講日及び時間：月曜から土曜まで週6日（午後6時から8時まで）
- 総生徒数：100名（各村25名）男性26名、女性74名
- 現地カウンターパート：識字教員4名、スーパーバイザー1名、アシスタントスーパーバイザー1名

1-3 ボランティア派遣事業

2019年以来4年ぶりに下記の通り実施することができた。

- 活動期間：2024年8月20日～8月28日
- 活動内容：プランコ建設、衛生ワークショップ、CCHでの芸術活動、他団体訪問等
- 活動場所：プノンペン市、スパイリエン州
- 参加者：大学生及び大学院生10名・社会人6名 計16名

1-4 モンゴル制服寄贈

当会在籍のモンゴル出身の職員からのニーズ情報提供により、㈱共同印刷様より寄贈いただいた未使用の制服304着をモンゴルの必要とされる学校・団体で贈る活動を2023年9月に実施した。

1-5 啓蒙活動事業の主な実績

【チャリティーコンサート】

第18回目となるコンサートは、2023年7月29日（土）、浜離宮朝日ホールにて開催された。

1-6 上記1-1から1-5の活動を支える組織運営に関する主な実績

- (1) 2023年度寄付件数は627件、86,379,953円の寄付収入を得た。
- (2) 「Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs」に継続採択された。当会は「組織基盤強化に向けた仕組み作りと実践BSC*を用いた多世代型組織への変革基盤強化」を目的に申請し、外部専門委員会の選考やヒアリングを経て、海外継続助成として採択された。1年間の活動に1,750,000円が助成された。
- (3) 助成金は上記の海外継続助成を含む7件が採択され、各種事業を実施した。
- (4) 財源確保のための各種募集として、書き損じハガキ、未使用切手、デルタ航空マイルなどを募集した。

1-7 運営面の主な課題

- (1) 前年度よりも寄付総額及び寄付件数は減少している。つまり、当会の活動に賛同し引き続き支援をして下さる会員・支援者が減少していることが分かる。また、公益財団法人や企業からの補助金・助成金・寄付などを継続的に受けられたのは、当会が長きにわたり実績と信頼を積み重ねてきた結

果と言える。2024 年度以降も、寄付金、助成金、会費、事業収益の各予算を達成させ、収益全体を安定的に維持させることが課題となる。

- (2) 年度末の会員数が 367 名で、これは主に会員・支援者の高齢化に加え、コロナの影響により新入会員が減少したことによる。活動参加企業やカンボジア訪問者の新規入会の促進、若い世代の新規会員増加に力を入れ、会員数を増加させることが課題となる。

2023 年度は新型コロナウイルスによる行動制限が緩和されたことに伴い、上述の主な実績の通り、各事業において多くの成果を得ることもできた。

カンボジアやネパールの安定した発展の為には、義務教育のより一層の普及が重要な課題となっている。まだ、国内外で発生する災害への対応も含め、当会が担うべき活動は一層広がることが想定されるため、今後も各種の啓蒙活動を展開し、活動に対する理解者を増やししながら、より効果的な活動を継続していきたいと考えている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【128,434】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
学校建設	小・中学校建設 (校舎・付帯設備)	通年	カンボジア	5人	20校の生徒・教員	7,823人	17,823
		通年	ネパール	6人	贈呈校2校	約500人	
	継続支援(物資等)	通年	カンボジア	5人	贈呈校16校	約8,500人	
	候補校調査	通年	カンボジア	5人	6校	約1,500人	
教育支援事業	JICA 草の根 パートナーシップ事業 初等科芸術教支援事業	通年	カンボジア	20人	教育省担当行政官、教員養成校教員、対象郡教育局及び4校の教員等	約320人	10,157
	美術フォローアップ事業	通年	カンボジア	5人	対象32校の生徒・教員	約9,600人	
	児童養護施設(CCH)支援	通年	カンボジア	5人	入所児童	30人	
	CCH・アート・プロジェクト	通年	カンボジア	7人	参加児童	107人	
	成人識字教育	通年	カンボジア	8人	識字クラス教員・学習者	100人	
災害救援復興事業	東日本大震災復興活動	通年	宮城県南三陸町	15人	宮城県三陸町の住人	300人	844
啓蒙活動事業	機関紙発行	JHP ニュース (2回) CCH 便り (1回)	東京事務所	8人	会員 サポーター	1,237人 80人	4,146
	ホームページ	通年	東京事務所	1人	一般	20,850人	
	メールマガジン	通年19回 発行	東京事務所	1人	会員/一般	1,092人	
	チャリティコンサート	2023年 7月29日	東京都内	14人	会員/一般	430人	
組織運営に関する事業	財源確保	通年	東京事務所 及び国内各所	10人	会員/一般	約1,500人	12,393
	協力団体提携	随時	東京事務所 及び国内各所	5人	会員/一般	約3,000人	
	各種会議	随時	東京事務所 及び国内各所	10人	会員/一般	378人	
	運営管理	通年	東京事務所 及びカンボジア	5人	会員/一般	約100人	

(2) その他の事業

その他の事業に関しては、実施していない。

2023年度 活動計算書

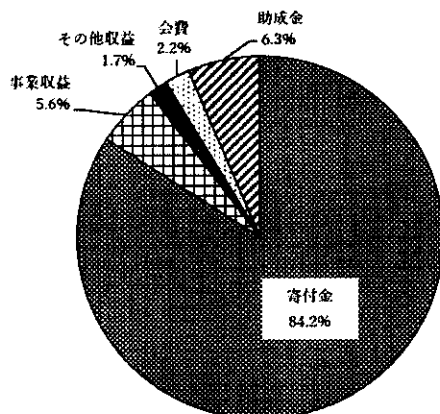
(2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位:円)			
	科目	特定非営利活動に係る事業	合計
I 経常収益		102,576,668	102,576,668
	受取会費	2,306,000	
	受取寄付金	86,379,953	
	受贈益	0	
	受取助成金等	6,421,594	
	事業収益	5,748,200	
	その他収益	1,720,921	
II 経常費用		140,831,306	140,831,306
1. 事業費		128,434,011	128,434,011
(1) 事業費人件費		23,217,609	23,217,609
	給料手当	20,362,456	
	雑給	0	
	通勤費	361,820	
	退職金	32,080	
	退職給付費用	250,000	
	法定福利費	1,978,355	
	福利厚生費	232,898	
	活動費	0	
(2) 事業費その他経費		105,216,402	105,216,402
	売上原価	87,191	
	建設費	63,652,799	
	CCH支援金	0	
	プロジェクト物資	6,078,317	
	海外教育支援援助費	26,957	
	トレーニング費	0	
	通信運搬費	710,185	
	運賃	737,475	
	水道光熱費	162,016	
	旅費交通費	11,006,349	
	広告宣伝費	106,664	
	消耗品費	1,041,676	
	什器備品費	0	
	諸謝金	751,970	
	図書費	0	
	印刷・製本費	774,417	
	修繕費	771,551	
	賃借料	3,370,285	
	事務所家賃	1,886,294	
	保険料	816,399	
	租税公課	200,954	
	支払寄付金	12,000,000	
	諸会費	10,000	
	支払手数料	991,907	
	研修費	15,400	
	減価償却費	0	
	雑費	17,596	

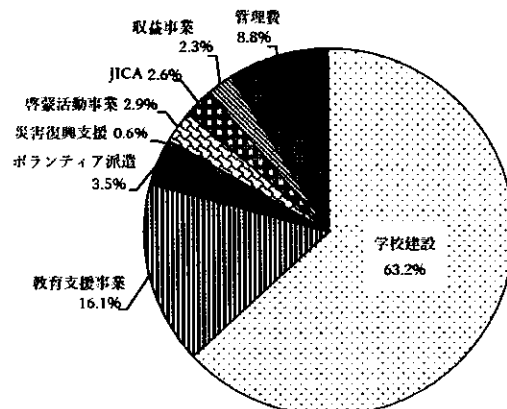
(単位:円)			
2. 管理費		12,397,295	12,397,295
(1) 管理費人件費		5,462,849	5,462,849
	給料手当	4,632,767	
	雑給	0	
	通勤費	83,160	
	退職給付費用	60,000	
	法定福利費	677,022	
	福利厚生費	9,900	
(2) 管理費その他経費		6,934,446	6,934,446
	通信運搬費	337,942	
	運賃	120,356	
	水道光熱費	217,566	
	旅費交通費	561,734	
	交際費	55,557	
	消耗品費	398,389	
	諸謝金	400,000	
	図書費	54,091	
	印刷・製本費	229,444	
	修繕費	11,000	
	賃借料	167,459	
	事務所家賃	2,643,960	
	保険料	11,260	
	租税公課	0	
	支払寄付金	0	
	諸会費	31,375	
	支払手数料	1,285,029	
	研修費	66,000	
	減価償却費	188,630	
	雑費	154,654	
当期経常増減額		-38,254,638	-38,254,638
III 経常外収益		1,506,269	1,506,269
	為替差益	1,360,040	
	固定資産売却益	146,229	
IV 経常外費用		752,350	752,350
	為替差損	752,350	
V 正味財産増加			0
	前期繰越正味財産増減額		-37,500,719
	法人税、住民税及び事業税		70,000
	当期正味財産増減額		-37,570,719
	前期繰越正味財産額		141,119,445
	次期繰越正味財産額		103,548,726

※当期会計報告はNPO会計基準に準拠しています。

経常収益：102,576,668円



経常費用：140,831,306円



2023年度
貸借対照表
(2024年3月31日現在)

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
《資産の部》		《負債の部》	
【流動資産】		【流動負債】	
現金	1,119,087	未払法人税	70,000
当座預金	3,194,358	未払消費税等	160,100
普通預金	89,038,032	未払費用	407,807
外貨普通預金	1,256,821	未払金	0
郵便総合預金	383,297	預り金	117,632
郵便振替	6,005,581		
現預金計	100,997,176		
未収金	241,468		
棚卸資産	456,413		
前払費用	742,500		
仮払金	403,897	流動負債 合計	755,539
流動資産合計	102,841,454	負債の部 合計	755,539
【固定資産】		《正味財産の部》	
車両運搬具	3	【正味財産】	
工具器具備品	356,155	前期繰越正味財産	141,119,445
敷金	1,106,653	(うち当期正味財産増加額)	△ 37,570,719
固定資産合計	1,462,811	正味財産 計	103,548,726
資産の部 合計	104,304,265	正味財産の部 合計	103,548,726
		負債・正味財産合計	104,304,265

監 査 報 告 書

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会
代 表 理 事 佐 平 典 江 子 殿

2024年4月22日

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

監 査 者 高 橋 久

私は、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会の2023年度(2023年4月1日から2024年3月31日まで)の事業報告書及び財務報告(活動計算書、貸借対照表)と財産目録について監査を行った。

私は、理事の業務執行の状況に関する監査に当たっては、理事会及びその他の重要な会議に出席し必要と認める場合には質問を行った。また、経営の状況及び財産の状況に関する監査に当たっては、帳簿や証拠書類の調査、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行った。

監査の結果、法人の業務は法令及び定款に基づき適正に執行され、会計処理は一般に公正妥当と認められる会計原則に則って適正に処理されているものと認められた。

よって、私は、上記の事業報告書及び計算書類が、特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会の2024年3月31日をもって終了する事業年度の業務執行の状況、経営状況及び同日現在の財産の状況を適正に表示しているものと認める。

以 上

財務諸表の注記

2024.3.31

1. 重要な会計方針
財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2011年4月1日 2012年3月31日 一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっていま

す。
(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	学校建設事業	教育支援事業	ボランティア派遣事業	災害救援復興事業	啓蒙活動/収益事業	特別基金	南波寄付金	JICA	事業費計
【経常収益】									
経常収益 計	57,254,631	5,930,016	1,964,500	255,000	4,972,250	212	24,000,521	22	94,377,152
受取寄付金	55,588,633	1,648,418	1,000	255,000	836,050	0	24,000,000	0	82,329,101
受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取助成金等	0	4,281,594	0	0	390,000	0	0	0	4,671,594
事業収益	22,000	0	1,963,500	0	3,746,200	0	0	0	5,731,700
その他収益	1,643,998	4	0	0	0	212	521	22	1,644,757
【経常費用】									
事業費 計	89,004,774	10,688,639	4,860,762	489,863	7,450,150	0	12,000,990	3,938,833	128,434,011
事業費人件費	9,115,262	6,639,540	0	0	3,569,986	0	0	3,892,821	23,217,609
事業費その他経費計	79,889,512	4,049,099	4,860,762	489,863	3,880,164	0	12,000,990	46,012	105,216,402
売上原価	0	0	0	0	87,191	0	0	0	87,191
建設費	63,652,799	0	0	0	0	0	0	0	63,652,799
プロジェクト物資	5,547,694	376,358	154,265	0	0	0	0	0	6,078,317
トレーニング費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	4,164,806	2,489,124	3,789,871	384,016	145,015	0	0	33,517	11,006,349
賃借料	1,278,465	210,789	385,626	47,520	1,447,885	0	0	0	3,370,285
事務所家賃	1,886,294	0	0	0	0	0	0	0	1,886,294
支払寄付金							12,000,000		
その他経費	3,359,454	972,828	531,000	58,327	2,200,073	0	990	12,495	7,135,167
当期経常増減額	-31,750,143	-4,758,623	-2,896,262	-234,863	-2,477,900	212	11,999,531	-3,938,811	-34,056,859

3. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。

(単位:円)

(単位:円)

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
学校建設事業	53,881,088	55,588,633	87,661,448	21,808,273	
教育支援事業	4,776,222	4,910,012	2,446,374	7,239,860	
ボランティア派遣事業	200,000	1,000	201,000	0	
災害救援復興事業	2,076,162	225,000	504,069	1,797,093	
合 計	60,933,472	60,724,645	90,812,891	30,845,226	

4. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	取得価額	取得	減少	当期償却額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬具						
HI-LUX(JHP-C)	3,768,300	0	0	0	3,768,299	1
HI-ACE(JHP-D)	2,637,144	0	0	0	2,637,143	1
HI-LUX(JHP-A)	2,599,750	0	0	0	2,599,749	1
トヨタFortuner	3,560,050	0	1	0	3,560,049	0
工具器具備品	210,000	0	0	0	209,999	1
パソコン	110,080	0	0	0	110,079	1
コピー機	459,657	0	0	159,348	220,635	239,022
ルーター	156,871	0	0	29,282	39,740	117,131
投資その他の資産						
合 計	13,501,852	0	1	188,630	13,145,693	356,158

5. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引の内容は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄付金	86,379,953	5,191,237
活動計算書計	86,379,953	5,191,237

以上

財 産 目 録
(2024年3月31日現在)

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現金預金			
現 金	1,119,087		
当座預金	3,194,358		
普通預金	89,038,032		
外貨普通預金	1,256,821		
郵便総合預金	383,297		
郵便振替	6,005,581	100,997,176	
その他流動資産			
未収金	241,468		
棚卸資産	456,413		
前払費用	742,500		
仮払金	403,897	1,844,278	
流 動 資 産 合 計		102,841,454	
2 固 定 資 産			
有形固定資産			
車両運搬具	3		
工具器具備品	356,155	356,158	
投資その他の資産			
敷金	1,106,653	1,106,653	
固 定 資 産 合 計		1,462,811	
資 産 合 計			104,304,265
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未払法人税	70,000		
未払消費税等	160,100		
未 払 費 用	407,807		
未 払 金	0		
預 り 金	117,632		
前 受 金	0	755,539	
流 動 負 債 合 計		755,539	
2 固 定 負 債	0		
固 定 負 債 合 計		0	
負 債 合 計			755,539
正 味 財 産 合 計			103,548,726

2023年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ☒以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- ☒各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役 名 どちらかに○	(フリガナ)	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏 名		
1	○ 理事 ・監事	(ササヒラミエコ)	2023年4月1日～ 2024年3月31日	なし
		笹平 美江子		
2	○ 理事 ・監事	(サエキランコ)	2023年4月1日～ 2024年3月31日	なし
		佐伯 蘭子		
3	○ 理事 ・監事	(ヤマオカシュウイチ)	2023年4月1日～ 2024年3月31日	なし
		山岡 修一		
4	○ 理事 ・監事	(サヤリュウイチ)	2023年4月1日～ 2024年3月31日	なし
		佐谷 隆一		
5	○ 理事 ・監事	(ワキタトモコ)	2023年4月1日～ 2024年3月31日	なし
		脇田 知子		
6	○ 理事 ・監事	(ヨシオカケンジ)	2023年4月1日～ 2024年3月28日	なし
		吉岡 健治		
7	○ 理事 ・監事	(アオノタツシ)	2023年4月1日～ 2024年3月28日	なし
		青野 達司		
8	理事・○ 監事	(タカハシヒサシ)	2023年4月1日～ 2024年3月31日	なし
		高橋 久		
9	○ 理事 ・監事	(イトウタエコ)	2023年4月1日～ 2024年3月31日	なし
		伊藤 多栄子		
10	○ 理事 ・監事	(ナカゴミヨシタカ)	2023年4月1日～ 2024年3月31日	なし
		中込 祥高		

事業報告用

11	①理事・監事	(ヤカベサキ)		2023年4月1日～	なし
		矢加部 咲		2024年3月31日	
12	①理事・監事	(ノムラ マサチ)		2023年6月24日～	なし
		野村 政道		2024年3月31日	

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

2023年3月31日現在

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

	氏名	
1	笹平 美江子	
2	佐伯 蘭子	
3	山岡 修一	
4	佐谷 隆一	
5	脇田 知子	
6	伊藤 多榮子	
7	高橋 久	
8	中込 祥高	
9	矢加部 咲	
10	野村 政道	